

指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療)指定申請書・変更届出書記入要領

- 1 「医療機関の名称」は、必ず正式名称を記載すること。
- 2 「担当しようとする医療の種類」は、次のうち希望するものを記載すること。

(1) 眼科に関する医療	(10) 心臓移植術後の抗免疫療法
(2) 耳鼻咽喉科に関する医療	(11) 腎臓に関する医療
(3) 口腔に関する医療	(12) 腎移植に関する医療
(4) 整形外科に関する医療	(13) 小腸に関する医療
(5) 形成外科に関する医療	(14) 歯科矯正に関する医療
(6) 中枢神経に関する医療	(15) 免疫に関する医療
(7) 脳神経外科に関する医療	(16) 肝臓移植に関する医療
(8) 心臓脈管外科に関する医療	(17) 肝臓移植術後の抗免疫療法
(9) 心臓移植に関する医療	
- 3 「主として担当する医師又は歯科医師の氏名」は、医療の種類ごとに記載すること。
- 4 「自立支援医療を行うための収容設備の定員」は、医療の種類ごとに記載すること。
- 5 経歴書(別紙1)の「学位」は、専門科目に関する学位の有無を記載すること。
- 6 経歴書(別紙1)の「関係学会加入状況」は、加入している学会名及び学会における制度上の資格等(認定医、指導医等)を記載し、その証明(認定医証写等)を添付すること。
- 7 経歴書(別紙1)の「任免事項」は、次の点に留意し記載すること。
  - (1) 医師免許取得時期を明記し、医師免許証の写しを添付すること。
  - (2) 病院研究機関等医師又は歯科医師が勤務し又は研究等のために利用した施設については、関係した専門科目名まで必ず記載すること。(例えば〇〇医科大学眼科学教室又は〇〇病院眼科のように記載し、〇〇医科大学、〇〇病院のように省略しないこと。)
  - (3) 勤務先における身分(例えば医長、医員、講師、助手等)を明確に記載すること。
  - (4) 非常勤職員については、1か月又は1週間当たりの勤務日数、延時間数を明確に記載すること。
  - (5) 2以上の施設に兼務する等の場合は、それぞれの施設における勤務条件又は利用状況等を具体的に記載すること。(例えば〇〇医科大学整形外科週4日(延〇時間勤務)、〇〇病院週2日(延〇時間勤務)等)
  - (6) 大学院については、専門コースを明確に記載すること。(例えば〇〇医科大学大学院医学研究科整形外科学教室等)
  - (7) 病院研究機関等医師又は歯科医師が勤務し又は研究等のために利用したそれぞれの施設での在籍期間(始期と周期)が分かるように記載すること。(例えば「平成〇年〇月〇日から平成△年△月△日 〇〇病院眼科」等)
- 8 経歴書(別紙1)には、指導者氏名、研究テーマ、研究の内容別(講義の受講、臨床的研究、理論的研究、実習等)期間、従事日数(1か月又は1週間当たり)、その他研究態様を明らかにするための主任教授等による研究内容に関する証明書(別紙3)を添付すること。
- 9 腎臓に関する医療及び小腸に関する医療を担当しようとする場合は、それぞれ(別紙4)及び(別紙5)による臨床実績等に関する証明書を経歴書に添付すること。

また、腎移植に関する医療を担当しようとする場合は、（別紙４－２）による臨床実績等に関する証明書を履歴書に添付すること。

- 10 自立支援医療を行うために必要な体制及び設備の概要（別紙２）には、それぞれの医療で特に必要とされるものを主に記載すること。

なお、歯科矯正については、緊急事態への対応や障害児（者）の口腔機能回復を行うための歯科診療や口腔ケアの実施及び指導をどのような体制で行うかを具体的に記載すること。

- 11 心臓移植に関する医療のうち心臓移植術後の抗免疫療法を担当しようとする場合は、（別紙６）又は（別紙７）による臨床実績等に関する証明書を履歴書に添付すること。
- 12 肝臓移植に関する医療のうち肝臓移植術後の抗免疫療法を担当しようとする場合は、（別紙８）又は（別紙９）による臨床実績等に関する証明書を履歴書に添付すること。